

18 医療保障を充実します

主要
施策

- 18-1. 国民健康保険事業の推進
- 18-2. 医療費の助成
- 18-3. 国民年金制度への理解と加入促進

現況と
課題

○国民健康保険は、長年にわたりわが国の国民皆保険制度を支えてきましたが、加入者の高齢化・医療費の増大・地方の財政悪化など、時代の変化に伴う制度疲労が蓄積し、医療保険制度自体が崩壊の危機に直面しています。

国民健康保険制度の安定的な運営には、保険運営の広域化と医療費の適正化が不可欠であるとして、市町村を単位とした運営主体から都道府県のような大きな単位での再編・統合や、新たな高齢者医療制度の創設など抜本的な医療保険制度改革について検討が進められています。

○国民年金は老後の所得保障の主体として、ますます重要なものになってきています。市民が安心して老後が迎えられるよう、国と協力連携を図りながら制度への理解と加入促進を図る必要があります。

基本
方針

国民健康保険事業の安定、医療費助成制度の推進など、医療保障の充実に努めます。

主要
施策

18-1 国民健康保険事業の推進

医療費の適正化と保健事業の実施に努め、国民健康保険制度や高齢者医療制度などの各種医療制度の安定的な運営に努めます。

【主な事業】

- ・人間・脳ドックなど各種検診事業

18-2 医療費の助成

高齢者、障がい者、乳幼児などの医療費助成を行っていきます。

【主な事業】

- ・医療給付事業

■国民健康保険加入状況

区分	総数		国民健康保険加入					加入割合	
	世帯(世帯)	人口(人)	世帯(世帯)	被保険者(人)	一般(人)	老人保険者(人)	現職被保険者(人)	世帯(%)	被保険者(%)
平成12年度	26,092	65,310	8,160	15,470	8,483	4,466	2,521	31.3	23.7
平成13年度	26,388	65,590	8,668	16,377	8,820	4,909	2,648	32.8	25.0
平成14年度	26,893	66,172	9,164	17,185	9,168	5,237	2,780	34.1	26.0
平成15年度	27,378	66,718	9,759	18,232	9,754	5,252	3,226	35.6	27.3
平成16年度	27,461	67,191	10,173	18,906	10,027	5,163	3,716	37.0	28.1

(資料/国保医療課)

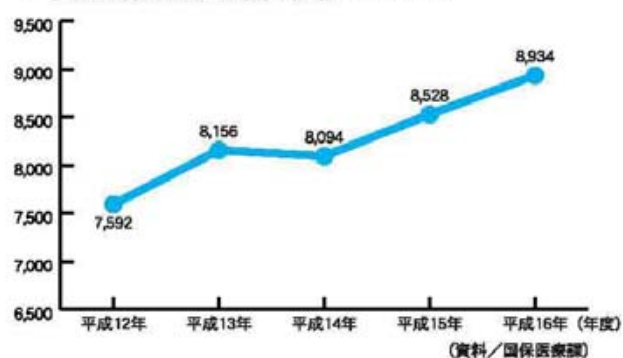
18-3 国民年金制度への理解と加入促進

社会保険事務所と連携して、年金制度に対する市民の理解を深めつつ、適用対象者の加入促進に努めます。

【主な事業】

- ・国民年金相談の実施

■国民健康保険医療費の推移 (単位/百万円)



19 生活の安定と自立を支援します

主要
施策

19-1. 生活の安定と自立の促進

現況と 課題

○生活に困窮している市民に対し、その困窮の程度に応じて必要な生活保護と自立に向けた支援を行ってきていますが、景気の低迷や高齢化の進展、病気や事故により、さらに要保護世帯が増加することが考えられます。

○今後も、関係機関との密接な連携のもと、各種制度などを活用し、個別の状況に応じた生活支援による生活の安定と一日も早い自立促進に向けた取り組みが求められています。



**基本
方針**

経済的基盤が不安定で自力による生活維持の困難な人に対し、生活の安定と自立をめざして個々の世帯の実情に応じた公平で適切な援助、指導に努めます。

**主要
施策**

19-1 生活の安定と自立の促進

保護を必要とする個々の世帯の実情に応じ、公平で適切な援助、指導の実施や関係機関との連携を深めながら各種貸付制度・福祉制度などを活用し生活の安定と自立した生活への支援を行っていくとともに、生活に関する相談業務の充実に努めます。

【主な事業】

- ・相談体制の充実